

映画『片袖の魚』上映会と対話型ワークショップ 「ともに生きるなかで」

参加無料



インヅカユウ
原田知美、池田忠雄、森本あゆみ、渡部ともし、入江雅也、朝比奈あかり、西條康、橋本真実、遠藤幸平、小嶋悠、宇野重吉、久野美加、藤原浩康、山口孝
田村泰次郎、近江知子
原案：文月藍光『片袖の魚』、『あなたに会うまで』(ナタリノ集書)
脚本・監督：東原雅雄
撮影：村松隆 原信 大田裕志 横谷 広瀬隆之 石ノ口史宏 高杉 朝賀奈帆 荒瀬 健司中(DCCK) ヘアメイク：尾形美智 助監督：小嶋悠 構成：鎌倉雄介/生丸亮
音楽：久保純 衣装：アキコ/アキコ 美術：美和洋子 配給：lag 製作：comall 製作・配給：みのむしフィルム (2024) 日本/35mm/16mm/SOUND/STEREO/カラー/DCP ©2024 みのむしフィルム

©みのむしフィルム

映画『片袖の魚』ストーリー

トランスジェンダー女性の新谷ひかり(インヅカユウ)は、ときに周囲の人々とのあいだに言いようのない壁を感じながらも、友人で同じくトランス女性の千秋(広畑りか)をはじめ上司である中山(原日出子)や同僚の辻(猪狩ともか)ら理解者に恵まれ、会社員として働きながら東京で一人暮らしをしている。ある日、出張で故郷の街へと出向くことが決まる。ふとよぎる過去の記憶。ひかりは、高校時代に同級生だった久田敬(黒住尚生)に、いまの自分の姿を見てほしいと考え、勇気をふり絞って連絡をするのだが――トランスジェンダーのささやかながらも確かな一歩を刻む34分

(映画『片袖の魚』より)

主催：武蔵野市

企画運営：lag

武蔵野市でLGBTQ+、性的マイノリティ当事者と理解者のセーフスペースをめざした居場所づくりをしています。
lag-dialog.amebaownd.com

LGBTQ+に関するニュースがよく見られるようになりました
地域で、すぐ隣で一緒に生きていることは、あまり知られていないかもしれません
トランスジェンダー当事者の日常を描いた映画の上映会と、日常の中で感じる生きづらさや背景にある社会のあり方をも感じ考える、対話型のワークショップを開催します

日時：6月30日(日)
14時～16時 (13:45開場)

- 会場 武蔵野プレイス4階フォーラム
- 対象 性の多様性に理解、関心のある方
(武蔵野市在住・在勤・在学・在活動の方優先)
- 定員 40名(申込順)
- 保育定員 3名(満1歳以上学齢前まで)
保育締切: 6月19日(水)
*定員を超えた場合は抽選

- 申込方法 5月15日(水)9:00～
以下の申込フォーム、または電話(申込順)
電話番号: 0422-37-3410



申込フォーム

申込フォームは
こちら